

議会だより



鹿部小学校入学式が4月6日に執り行われ、20人が入学されました。
新1年生の皆さんは、元気よくお返事をしていました。

第89号の掲載内容

- | | |
|--------------------|--------------|
| ○第1回定例会等の概要……2P～6P | ○質問の追跡調査……7P |
| ○一般質問……7P～9P | ○議員全員協議会……9P |
| ○会議の出席状況……10P | ○議会の行事……10P |

発行／鹿部町議会 編集／議会運営委員会 委員長 吉 英樹 副委員長 川村 裕司
委員 船橋 敦子 委員 高橋 茂夫

〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字鹿部252-1
TEL 01372-7-5296 (直通) FAX 01372-7-3086

～令和4年第1回定例会～

令和4年第1回定例会は、3月10日に招集され会期を6日間と決め、町長の行政報告並びに町政執行方針及び教育長の教育行政執行方針が述べられ、その後2人の議員が一般質問を行いました。

また、今期定例会は、令和4年度一般会計予算、特別会計予算等の議案5件について、議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会に付託され、審査の結果いずれも原案どおり可決すべきものと決定され、委員長報告のとおり可決されました。

なお、町長より新年度予算5件のほかに、承認3件、条例8件、補正予算5件、その他議案2件の提出と、決議案1件の審議を行い、全て原案のとおり可決等をし、会期を4日残して閉会しました。

審議された議案等の主な内容は、次のとおりです。

表 単位：千円

会計別	年度別	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一	一般会計	3,942,000	3,704,000	238,000	6.43%
特別会計	国民健康保険	793,638	756,265	37,373	4.94%
	介護保険事業	429,187	421,106	8,081	1.92%
	後期高齢者医療	65,810	65,128	682	1.05%
	小計	1,288,635	1,242,499	46,136	3.71%
簡易水道事業会計		311,212	168,263	142,949	84.96%

※簡易水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

新年度予算

令和4年度一般会計の当初予算額は、防災行政無線再整備工事費などにより前年度対比で2億3800万円（6.43%）の増額となりました。

各会計の当初予算額は、上記の表のとおりです。

なお、令和4年度予算の概要等は、広報しかべ4月号により掲載していますので、省略しますが、予算審査特別委員会での主な質疑の内容は、次のとおりです。

◆令和4年度鹿部町一般会計予算について

※総務費関係【歳出】

●質疑
渡島・檜山地方税滞納整理機構負担金329万円、依頼件数をどれくらい想定し、予算を組んでいるのか。

●税務課長
令和3年度は20件ですが、令和4年度は5件増やし、25件の依頼を予定しています。

●質疑
令和3年度の依頼件数に対する徴収率は。

●税務課長

令和3年度1月末現在の滞納整理機構の徴収の状況ですが、2352万9千円を徴収依頼し、本税と延滞金を含めた収納額は1100万円、収納率は46.8%です。

●質疑

令和3年度の町税全体の徴収率は。

●税務課長

令和3年度2月末現在の収入済額で3億8024万円、前年度の同月と比較すると1030万6千円の増収率は86.0%、前年度の同月と比較すると1.7%の増となっています。

●質疑

生活バス路線維持対策補助金について、乗車数が2人か3人しかいない。便数を減らすとか、路線変更を考えるなど、見直しが必要ではないか。

また、デマンド交通運行業務について、令和3年度に実証運行をしているが、利用状況はどのようになっているのか。

●企画振興課長

昨年の5月から「しかバス」を運行し、1月末現在

の利用者が7655人です。

しかバスを運行する以前の利用者と比較した場合、2倍程度の利用となっており、さすが、ご指摘のとおり、時間帯によっては利用者の全く乗っていない運行もあります。

このしかバスは、運行してまだ1年が経っていないこともあり、利用者の意見を聞いたりし、時刻表の改正やルート等も見直ししながら現在進めています。

デマンド交通は、昨年10月から実証運行を始めて、1月末現在まで44人が利用しています。

利用者の数は少ないですが、事前登録制としており112の方が登録していますので、今後の利用に期待しているところです。

●質 疑

ドライバーレコーダーは、町有車すべてに付けているのか。すべて付けた方がよいと思うが。

●建設水道課長

町有車には、ドライバーレコーダーを順次取り付けることで現在進めています。

令和4年度ですべての車両に取り付けます。

※民生費関係【歳出】

●質 疑

民生児童委員が果たす役割が大変大きくなってきていると感じていますが、民生児童委員になる方が中々いないということもお聞きしますので、公募を検討されたらどうか。

●保健福祉課長

民生児童委員協議会の方と相談しながら、検討して参りたいと考えています。

●質 疑

新型コロナウイルスワクチンの接種回数は、何回目まで見込んでいるのか。

●保健福祉課長

現在国の方から3回目接種までで、令和4年9月30日までに終了することになっていますが、4回目の接種があるかどうかについてはまだ何も情報が入っていないところです。

●質 疑

※農林水産業費関係【歳出】
ナマコは値段が高いため、放流する数を増やす考えはないのか。

●漁業振興室長

令和4年度は、公社の方から昨年の倍の10万個を購

入し、放流・モニタリングを行い生産につなげていきたいと考えています。

●質 疑

どのぐらいの数まで放流し、中間育成できるのか。

●漁業振興室長

海は広いので何万個でも放せるとは思いますが、生態系が崩れることも考えられますので、その部分については限界があると思います。

また、過去に14万個を放流したことがあります。

●質 疑

アルガリーフ（コンブ増殖礁の一種）について、報道がされていたが、コンブの育成に役立つし、温室効果ガスの増加の緩和にも役立つということですので、国や道の補助金を含め、検討されては。

●漁業振興室長

アルガリーフについて、効果があると聞いており、令和4年度からの国・北海道の事業である囲い礁の整備の際に入れる予定で協議を進めていましたが、全道的な生産量が限られ、今回は納入ができず従来の囲い礁整備になります。

なお、北海道とは既に協議しており、時期をみながら計画の見直し等を考えています。

また、「ブルーカーボン」（海洋生物により吸収・貯留される炭素・温室効果ガスの抑制）についても念頭に置きながら進めていきたいと思えます。

●質 疑

サケは一番消費量の多い魚で、加工事業者などもサケの増産を希望しているところですが、陸上養殖などの検討は考えているのか。

●漁業振興室長

陸上では大規模な投資が必要となり、管理でも非常に難しい部分があります。八雲町や函館市ではキングサーモンなど、色々な養殖を今試行的に行っていますが、場所は漁港の静穏域の中で実施しています。

●質 疑

なお、鹿部の場合、静穏域となる漁港というのが非常に少ない状況ですので、今後も検討を重ねる必要があります。

●質 疑

※商工費関係【歳出】
道の駅しかべ間歇泉公園経済波及効果調査委託料4

46万円の目的は。

●町長・水産経済課長

平成28年に実施しましたが、指定管理者等になってからの波及効果データを押さえていないためです。また、昨年から考えていました。また、コロナ禍により、今回の計上となりました。

●質 疑

波及効果データをどのような形で、反映させるのか。

●町長

道の駅には、年30万人の来客があり、その来客の方が道の駅以外のどこの店に寄り、どこで食べて、どこに泊まっているのかを調査し、次の政策等を打ちたいと考えています。

●質 疑

また、そのデータは商工業者の方々に提示します。

●質 疑

産業チャレンジ支援事業補助金（商工業）が予算計上されていないが、なくなつたのか。

また、漁業のチャレンジ支援も4年5年でやめるのか。

●町長

チャレンジを廃止した理由は、ふるさと納税を財源に行っており、これは恒常

予算審査特別委員会

予算審査特別委員会

的な支援策として、そもそも考えていなかったもので

す。
なお、この事業はいったん止めますが、いい施策等に変えて行くための時間をいただいたと考えています。

商工業、今苦しい状況です。また、いい施策を、そして小さい商工業の方がもっと使いやすいような事業になるよう、議論を重ねたいと考えています。

また、漁業の方もふるさと納税が原資ですから、恒常的ではありませんので、漁組等と、このあり方についてお話をしていきたいと思っております。

●質疑
商工業と漁師は一体化だから、育成するためにも、この補助金は必要と思うが。

●町長
大変な時期ですので、よりよい支援策をきっちり考え、行使したいと考えています。

●質疑
につばんA級グルメのまち連合に加入してから数年が経ち、負担金、その他旅費等含めて結構な額だと思うのですが、その費用対効

果や経済効果は。

●水産経済課長

経済効果の数字は出ておりませんが、成果としては、新商品開発や各種イベント等の開催が成果だと思っております。

●質疑

設立時は5市町、福井県小浜市が脱退して、今4自治体ですが、運営上問題がないものなのか。

また、脱退した自治体は、いつ、どのような理由で脱退したものなのか。

●水産経済課長

運営は250万円の減となり厳しい状況ですが、4町で250万円の1000万円の予算で運営をしています。

脱退した理由ですが、当初の目的の方向性がずれたことから令和3年4月1日に脱退しました。

●質疑

辞めるところがあっても増えないというのは、何か問題点があるのではないか。

●町長

数が増えないのは元々5自治体で、それ以上増やさないでまずは行きましよう、しっかりとしてから、理

念に賛同するところを増やすか増やさないかまた決めているということでした。

コロナが終わり、事業等ができるようになれば、賛同してくれる方を増やしていくというの、また4町で話し合い、その中で決定したら増えていくものと思

●質疑

道の駅しかへ間歇泉公園指定管理委託料を昨年度より370万円減らすことができた理由は。

●町長・水産経済課長

人件費や委託料などの見直しによる減、売上の増により総合的に減額しています。

※消防費関係【歳出】

●質疑

去年、津波の避難訓練の課題をワークショップにより鹿部町で行った報道等が

されていますが、全地域が対象ではなかった理由とコロナ禍における避難のあり方などの計画があるのか。

●防災・デジタル推進室長

ワークショップは、新たなハザードマップによって避難場所が変わる町内会の方々を対象としました。

特に、このコロナ禍において大人数を集めて行うことは困難な状況ですので、

今回に至っては避難場所が変更となる町内会のみを対象とさせていただきました。新しいハザードマップなどは、今月から来月には全町民に配布し、周知を図って

いきたいと思っています。

また、令和4年度には駒ヶ岳噴火の避難訓練を予定

してありますが、従前であれば本別地区全町民を対象に行っていました。コロナ禍で人を集める訳にもいかないので、この部分もありません。どのようなか方法で実施するのか、また、その実施した結果を全町民にどのようにして周知するのか、

検討を進めていきたいと思

います。

●質疑

防災無線再整備工事請負費2億2307万円について、町の負担はいくらか。

●副町長・防災・デジタル推進室長

緊急防災・減災事業債に該当する事業となりますので7割が国、3割が町の持ち出しとなり6700万円となります。

※教育費関係【歳出】

●質疑

鹿部の子ども達は、幼稚園、小学校、中学校と同じ仲間、同じクラスです。視野を広げるために、リ

モートによる他の学校との交流などを検討されたらどう

うか。

●生涯学習課長

しかべつ子教室の中で、4町合同キャンプなど他町との交流を行ってはいま

が、最近ではコロナの状況によりできていませんでした。また、幼稚園から中学校を出るまで鹿部の子どもはほとんど同じメンバーで一緒に過ごすような感じ

です。このことから、現在、ICTの環境が進んでいますので、ICTを活用し離れた学校とダイレクトに結んで、子ども達が掲示板やフ

リー会議で交流しながら学ぶことを考えていました。中学校では、検討が進み

何校かと今後やっていきましようという話もされていますので、令和4年度中に実施に進むのではないかと考えています。

承認

◆令和3年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和3年12月17日付けで専決処分したもので、内容は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援するため、子育て世帯への臨時特別給付金の費用2354万6千円を追加したものです。

◆令和3年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和3年12月30日付けで専決処分したもので、内容は、ふるさと納税の寄附件数の増加に伴う関連費用1億円を追加したものです。



◆令和3年度鹿部町一般会計補正予算専決処分報告の承認について

令和4年1月18日付けで専決処分したもので、主な内容は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている方々を支援するため、住民税非課税世帯等臨時特別給付金の費用など9330万2千円を追加したものです。

条例

◆鹿部町職員等の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件である「引き続き勤務した期間が1年以上」との要件の廃止、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置として、職員への育児休業に関する制度周知や面談、研修、相談体制等の整備を行うため改正したものです。

◆鹿部町子ども・子育て応援基金条例の制定について

内容は、子育て支援事業に活用するため、新たに基金を設置し、安心して子育てができる環境の推進、次代を担う子どもたちの健全な成長に資することを目的に、本条例を制定したものです。

◆鹿部町企業版ふるさと納税基金条例の制定について

内容は、地域再生計画に掲げる「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に対する企業からの寄附金（企業版ふるさと納税）について、原則、当該年度事業へ充てなければならぬ寄附金を、翌年度以降の事業へ充当させることを可能とするために、本条例を制定したものです。

◆鹿部町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
主な内容は、字句の訂正及び他の法令の用例に合わせるための文言の訂正並びに語句の意味を明確化するための文言の訂正を行うため

改正したものです。

◆鹿部町一般廃棄物処理施設（最終処分場）設置条例等の一部を改正する条例の制定について

内容は、鹿部町一般廃棄物処理施設（最終処分場）設置条例、鹿部町漁業系廃棄物リサイクル施設の設置及び管理に関する条例、鹿部町立公民館の設置及び管理等に関する条例の3条例の設置施設の位置表記を、「番地の」から「番地」に改正したものです。

◆鹿部町空家等の適正な管理に関する条例の制定について

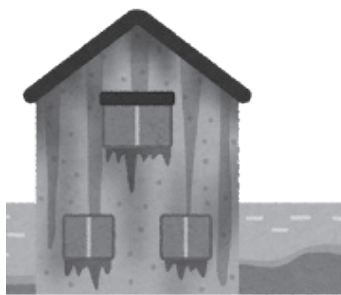
主な内容は、空家所有者等の責務に関して規定し、管理不全な状態にある空家等の所有者等に対する、必要な措置についての助言又は指導、その助言に従わない場合の勧告、措置命令、氏名等の公表及び代執行や人の生命、身体、財産に甚大な損害を及ぼし、又はそのおそれがある場合に町が最小限の措置を講じる緊急安全措置について定めたものです。

●質疑
解体経費などの補助に關し、条文がないが、要綱で定めるのか。

●民生課長
要綱で定めます。

●質疑
空家の実態として、町には何軒の空家があるのか。

●民生課長
令和3年2月現在、19棟の空家があります。



◆鹿部町水道事業の簡易水道事業への認可変更に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

本条例の一部改正は、水道事業の長期的な視点から人口減少による料金収入の減少や水道施設の老朽化に伴う施設の更新による支出の増加により受益者負担が増加しないよう、補助金等を活用し、持続可能な経営

を図るため、「上水道事業」から「簡易水道事業」への認可変更に必要な関係5条例を改正したものです。

◆鹿部町課設置条例の一部を改正する条例の制定について
内容は、現在、建設水道課で所管している町有財産に関する事項及び契約事務に関する事項を、総務・防災課に事務移管するため、改正したものです。

補正予算

◆令和3年度鹿部町一般会計補正予算について
歳入歳出それぞれ720万9千円を減額し、予算総額を41億4110万2千円としました。

主な内容は、工事情負費等の入札減や新型コロナウイルス感染症の影響による事業中止や縮小に伴い減額も含め、各科目の執行見込みによる減額など、予算精査によるものです。

●質疑

国民健康保険事業勘定特別会計繰出金が1100万

円減額となった理由は。

●民生課長

見込みと実績の差です。

●質疑

児童手当が800万円程減額となった理由は。

●副町長・民生課長

ルールに則った予算付けをしているが、最終的に子どもの転出入の部分での減額です。

◆令和3年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
歳入歳出それぞれ118万9千円を追加し、予算総額を7億9414万9千円としました。

主な内容は、療養給付費及び高額療養費の実績見込みによる追加と基盤安定負担金の確定に伴い一般会計繰入金を減額したものです。

◆令和3年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について
保険事業勘定分の歳入歳出それぞれ261万6千円を追加し、予算総額を4億3706万4千円としました。

主な内容は、介護給付費

の増加による追加と新型コロナウイルス感染症の影響による各種事業の中止等により減額したものです。

◆令和3年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について
歳入歳出それぞれ233万円を追加し、予算総額を6570万8千円としました。

主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金250万円を追加したものです。

◆令和3年度鹿部町水道事業会計補正予算について
資本的収入に1780万円を追加し、資本的収入の総額を1780万1千円としました。

内容は、湯ノ沢ポンプ場基本・詳細設計業務に係る企業債を追加したものです。

その他

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について
資源ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理を例年どおり

森町へ委託することについて議会の議決を求めたものです。

◆公の施設に係る指定管理者の指定について
指定管理者の期間満了に伴い地方自治法及び鹿部町の施設に係る指定管理者の手続等に関する条例の規定により、道の駅しかべ間歇泉公園の管理を指定管理者に行わせるものです。

指定管理者の名称は、株式会社シカベンチャー、管理を行わせる期間は、令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間としたものです。

◆ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議について
内容は、本年2月24日に開始されたロシア軍によるウクライナへの侵略について、明らかに同国の主権及び領土の一体性を侵害し、武力行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反であつて、断じて許されない行為です。こうした力による一方的な現状変更は、欧州にとどまらず、アジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態であり、看過できるものではありません。

よって、鹿部町議会は、今般のロシアの侵略行為に対し強く非難するとともに、ロシア軍の攻撃停止、即時撤退及び国際法の遵守を強く求めることを表明したものです。

決 議



引き続き指定管理される道の駅

質問の追跡調査

追跡調査中に関する 取組状況

●重大交通事故再発防止策について
(令和3年第1回定例会)
高橋 茂夫議員

追跡調査内容

交通量の多い道路への歩道整備の検討などを進めます。



道道鹿部停車場線

取組状況

○令和4年3月現在

道道鹿部停車場線では、北海道より本年1月中旬に、どのような形になるか示さ

れる予定であったが、予備調査が完了し検討方針を決定するにあたり時間を要したため、本町への打診が遅れているが、3月中旬までには、整備方針については、北海道より相談がある。



町道出来潤北11号線

また、町道出来潤北11号線では、道道鹿部停車場線の拡幅等について、整備方針が示され後に、町道出来潤北11号線についても道道の設計を見ながら連続性をもった整備を検討したい。

※質問等は、議会だより第85号、第86号に掲載しています。



高橋 茂夫 議員

総合体育館の雨漏れ 対策について

漏り箇所、頻度ともに増加している状況です。

雨漏りの主な原因ですが、大量のカモメのフンが屋根に付着し、鋼板が腐食することで漏水しているもので、平成29年と令和2年に腐食箇所を塞ぐ補修工事を実施していますが、腐食箇所を塞いでも、また別な箇所で穴が開くという繰り返しで現在に至っています。

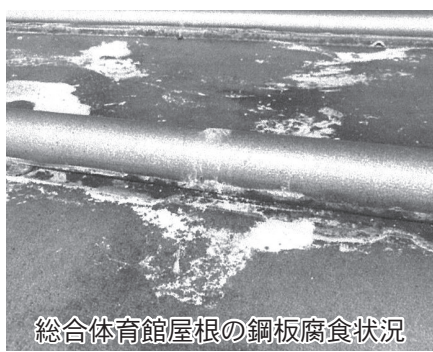
質問と答弁の要約

Q. 1

総合体育館の雨漏れ対策について。

A. 1

総合体育館は、平成6年に完成し、今年で築28年を迎えますが、ここ数年、雨



総合体育館屋根の鋼板腐食状況

議員ご指摘のとおり、今までのように部分補修を続けていても根本的な解決に

はならないものと考え、新年度は改修工事に向けた基本設計を行います。

また、屋根以外にも外壁やアリーナの床、設備機器などについても老朽化していますので、併せて改修し、施設の長寿命化を図りたいと考えています。

今後利用者の皆様安心してご利用いただけますよう、細心の注意を払いながら、施設の維持管理に努めます。

Q. 2

他の公共施設の長寿命化対策について。

A. 2

学校施設や公営住宅、その他インフラ関係は、個別施設計画を策定しています。

Q. 3

計画を作るだけではなく、定期的な点検や専門業者にアドバイスを受けながら修繕等を行うと思うのですが、今まではどのような対応だったのか。

A. 3

施設を管理している担当課で点検を行い、その中で技術的に不明な部分は、建設水道課に相談が来て、建設水道課で対応できないよ

うな案件は、設計事務所等に相談しながら修繕対策を行ってきました。

建設水道課が主体的に建物維持管理、長寿命化を真剣に考えなければならぬと私は思います。

また、公共施設で事故が起きてからでは遅いのです。

総合体育館以外でも危険な箇所がありますので、自らの足で汗をかいて、現場を確認し、早め早め手を打って、事故のないように是非してほしいと思います。

A. 4

町民の皆様そして利用者の皆様方が、安心して使えることを最優先に今後ともやっていきたいと思えます。



総合体育館内の雨漏り状況



佐藤 頼幸 議員

認定こども園について

■質問と答弁の要約

Q. 1

無償貸付候補地が変更となった理由について。

A. 1

これまで議員全員協議会に7回、議題として取り上げていただいています。当初、各会議体との合意を得て、鹿部公園内の町有地を候補地として、ご説明させていただきましたが、議員皆様から交通安全や防災、既存公園の機能低下など様々なご意見やご指摘をいただきました。

現在、町では、しかべ幼稚園の耐震・耐力や津波浸水エリア内など、子どもたちの安心・安全を確保するため、認定こども園の開設に向けた議論が進められていると承知しているが、建設候補地に関し、2点ほどお聞きしたい。
1 点目は、建設候補地が数次にわたり変更となった理由をお聞かせください。
2 点目、現段階による最終建設候補地は、既設幼稚園より約200メートルしか離れていない民有地を取得することであるが、既設幼稚園付近の町有地を貸与し、町の財政負担を極力抑える考えはないのか
以上、2点について、お伺いいたします。



取り進めることでまとまったと認識しています。

Q. 2

財政負担を抑える考えはないか。

A. 2

候補地を選定するうえで優先項目とさせていただいたのは、第一に「子どもの安心・安全の確保」です。津波や噴火、交通事故から守ること。また、幼児はもとより小・中学生の避難所としても活用できる場所であること。

以上の2点を優先項目としながら、当然、財政負担を極力抑える方向で議員皆様にも検討していただきました。

提案しました6つの候補地の中には既存幼稚園付近の町有地もありましたが、北海道が予測する最大津波の浸水想定エリア内にあるため、盛土をすることが必須となり事業費が大きくなつてしまいます。

また、6つの候補地の事業費を比べた時、最終的に決定した候補地の事業費は比較的安価となっています。また、既存幼稚園では、盛土した敷地以外の周辺の土地は浸水エリアですので、津波発生からしばらくの間、子ども達はその場に残されてしまう可能性があります。

このことから、想定できる危険リスクは予め回避する必要がありますものと考えています。

次に「子育て家庭の不安解消と利便性の良さ」です。小学校から学童クラブへ徒歩で移動できる距離であること。また、登園・降園時における保護者の送迎が容易であること。



このようなことから総合的に判断し、津波の浸水想定エリア外である民有地を最終候補地として、議員皆様と決定したと認識しています。

Q. 3

民間事業者が土地などすべて行えば、経費を抑えられると思うが、なぜ、鹿部町が土地を貸さなければならぬのか。

A. 3

幼稚園は確実に幼稚園を続けていかなければならない、保育を続けていかなければならないことを考えた時に、総合的に判断して民間ということになりました。民間の方に土地の提供もできずに民間だけに任せると、その確実な引き継ぎが可能にならない場合も想定できるため、町として土地を確保し、引き継ぐという流れを作りたいと思っています。

Q. 4

候補地の向かい側は、海抜が5m高く山林であり費用も抑えられると思うが。

A. 4

議員皆様と数回にわたり議論をしてきました。最終的に財政面や安全性などを考慮した結果、現在の案が最高の案だということと皆さんと合意したと思っています。

議員全員協議会

■令和4年第1回議員全員協議会

○開催年月日

令和4年2月22日

○議題

1 水道事業の認可変更等

について

令和4年度から簡易水道

として運用開始すること

について説明を受けました。

2 指定金融機関からの要

望書に係る費用負担につ

いて

金融機関を取り巻く厳し

い環境等に鑑み、指定金融

機関の派出職員の人件費や

手数料負担の見直しにつ

いて説明を受けました。

3 防災行政無線再整備工

事について

電波法の改正に伴い、既

存防災行政無線の更新等

について説明を受けました。

4 空き家等対策について

適正に管理されていない

空き家等が本町でも増加し

ていることから、空き家等

の解体処分の促進を図るた

めの施策について説明を受

けました。

5 鹿部町地域公共交通の

状況について

令和4年度からの本格運

行を予定しているデマンド

交通について現在の状況を

含め説明を受けました。

6 基金の創設について

子育て支援事業に活用す

るための「子ども・子育て

応援基金」と「企業版ふる

さと納税基金」の創設につ

いて説明を受けました。

7 その他

(1) 認定こども園無償貸付

地に係る報告について

(2) 鹿部町個別施設計画の

策定について

右記、2件の説明を受け

ました。

8 一般質問の時間制(試

行)について

時間制限を設け一問一答

方式を徹底することにより、

議論の論点・争点のブレ防

止と明確化を目的に、令和

2年第1回定例会から試行

的に当該制度を導入し、2

年の期間を経たことから、

その内容等について改めて

協議した。

協議の結果、質問等の状

況を勘案し、20分間の発言

時間を5分間短縮、さらに

時間制限を再度検証するた

め、試行を継続することと

しました。

議会を傍聴してみませんか

～次回定例会は6月上旬に開催予定～

傍聴の手続きは、傍聴席の入り口にある傍聴人受付票に住所と氏名などを記入するだけです。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の取り組みを行っています。傍聴の皆様にも感染症拡大防止のご協力とご理解をいただけますようお願いいたします。



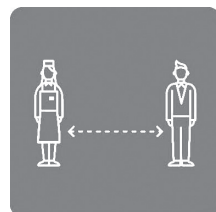
消毒・洗浄します

議場の消毒や定期的な換気などを実施



手を洗おう

アルコール消毒の実施発熱など体調不良の場合は傍聴を自粛



一定の距離をとっています

密接・密集を避けるため傍聴席数を制限



咳エチケット

議員などもマスク着用傍聴の方もマスクの着用

令和4年2月から4月までの本会議、各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席(病欠含む)、△は遅刻・早退、一は該当なし)

会 議	佐藤 頼幸	千葉 光義	三谷 百十樹	川村 裕司	吉 英樹	中川 一	船橋 敦子	高橋 茂夫	浦 梅吉
議会運営委員会 (2/22)	—	—	—	○	○	○	○	○	—
第1回議員全員協議会 (2/22)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (3/7)	—	—	—	×	○	○	○	○	—
令和4年第1回定例会 (3/10) 1日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務経済常任委員会 (3/10)	—	○	—	—	○	○	○	—	○
民生文教常任委員会 (3/10)	○	—	○	○	—	○	—	○	—
令和4年度予算審査特別委員会 (3/11)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年第1回定例会 (3/11) 2日目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会 (4/19)	—	—	—	○	○	○	○	○	—
令和4年第1回臨時会 (4/19)	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会の行事

2月

- 10日 第1回渡島廃棄物処理広域連合議会定例会
(関係議員)
- 22日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
第1回議員全員協議会 (全議員)
- 28日 第1回南渡島消防事務組合議会定例会
(関係議員)

3月

- 7日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
- 10日 第1回定例会(1日目) (全議員)
総務経済常任委員会(全委員及び議長)

- 民生文教常任委員会 (全委員)
- 11日 予算審査特別委員会 (全委員)
第1回定例会(2日目) (全議員)

4月

- 16日 参議院農林水産委員会委員長
長谷川岳政経セミナー (議長)
- 19日 議会運営委員会 (全委員及び議長)
第1回臨時会 (全議員)
- 27日 総務経済常任委員会所管事務調査
(全委員及び議長)
- 28日 民生文教常任委員会所管事務調査
(全委員)